

# 大会特集号

江東支部



墨田、江東、江戸川合同編集

東京土建一般労働組合  
江東ブロック会議  
江東区北砂1-11-4  
TEL [3640] 2411  
発行者 村瀬 健一郎  
定価 30円  
新聞代は組合費に含まれています

# 結成70年を実増で迎えよう！ 第71回支部定期大会を開催



富樫委員長よりあいさつ



大会議長の長谷川さん、太田さん

第71回江東支部定期大会は4月12日(日)支部会館にて、支部役員・代議員・特別代議員・来賓あわせて82人が参加し開催しました。大会は昨年の運動総括、次年度方針・支部財政の予算・決算などを討議しました。午後から5つの分科会で各専門部の質疑討論を審議し、大会決議採択、議案採決、役員改選がおこなわれました。

大会は花岡副委員長の開会あいさつ、議長団に亀戸長谷川常任と南砂太田執行委員、大会書記に深北鈴木さんと書記局の名越書記を選出し、議事に入りしました。  
富樫委員長あいさつ「江東支部の問題点は、組織人員の減少に歯止めがかからないことです。脱退者をいかに少なくしていくかを今年度の課題としていきたい。」と訴

えました。また「2026年度は、希望で笑顔が溢れた、輝かしい、誇り高き江東支部になることを切に望んでいる。」と述べ、仲間の諸運動への協力と理解を求めました。次に来賓の本部徳山常任中執より「イラン情勢を受け石油由来製品が高騰が止まりません。仲間が置かれている状況を把握し、困難な時こそ組合に結集しようと呼びか

開催します。1人でも多く実増し、その先に続いてくる2,800人組織への早期回復、「3,000」という数字を絶対に諦めないという強い意志の下、組織の拡大と強化をすべての大衆運動の「土台」に据えながら、命を守ろう！

【産業対策】  
公契約条例の制定を目指すとともに、第三次担い手3法の実効性推進を柱とした賃金・単価の引き上げ、CCUSのレベル



本会議で質問する深北分会中谷さん

【組織建設】  
減少を続けている組織の回復を最優先に図ります。とにかく実増、その先の2,800人支部への早期回復と新しい若手後継者の発掘・定着・育成を図り、あらゆる学習と宣伝を広げながら、すべての活動を支える健全な財政運営を築いていきます。  
【平和、憲法、地域運動】  
防衛費増額や大増税、大軍拡、憲法9条改憲の動きに反対し、本部の総がかり行動や毎月の「9の日」宣伝を継続します。署名活動や学習、平和大行進・憲法集会への参加、原水禁止世界大会(広島)への代表派遣など、平和運動に積極的に取り組みます。地域運動の発展と共闘については、江東区労連や江東社保協と連携し、争議支援や社会保障拡充の運動を推進します。地域を支援する活動として、工作教室や食の支援など、地域のニーズに応える活動を進めま

【機関活動とその他の諸行動】  
組合員数の減少と経費の増加により、組合費引き上げの検討が必要な状況となっています。2026年度は本部費や国保料の引き上げなどを踏まえ、組合員の負担増に配慮し据え置きとします。2027年度からは引き上げを実施します。具体的な金額については財政状況を踏まえて検討し、2026年末を目途に周知してまいります。窓口業務の増加や運動面での役割拡大に対応するため、2026年度の書記局体制は10人体制とし、閉会後、田副委員長より、閉会あいさつと団結カンパ口で閉幕いたしました。



### 第4分科会

## 社保・組織・青年

【報告者 木場 裕二】  
第四分科会は役員5名、代議員8名、特別代議員2名、書記1名の合計16名で行いました。

社会保障対策部は部長から議案提案の後、担当書記より資料についての説明があり、質疑応答にうつりました。「マイナ保険証」に関して参加者から「一定の利便性があると思うが、なぜ組合としてみれば反対しているのか」といった質問に対し、部長から「マイナ保険証の取得については個人の自由。しかし様々な個人情報や紐づけた結果、個人情報流出について危険であり、一枚のカードに個人情報を集約することはリスクが大きいため組合として反対している」との答弁がありました。

また、「土建国保のベスト対策」について説明してほしいとの声に担当書記より「土建国保の健康診断はアスベスト被害に特化しているの

で、拡大行動等で受診券を利用した健康診断を仲間へ呼び掛けてほしい」との答弁がありました。

議案採択にうつり、参加者全員の拍手をもって議案は可決されました。

組織対策部は部長から議案提案されました。質疑応答では参加者から「組織拡大月間目標は達成しているが、江東支部組織人員が毎年減少している」との意見に対し、部長から「組織人員の減少が止まらない原因は皆さんの努力が足りない」ということでは決してない。『第三次担い手三法』が施行され建設業全体が変わりつつあること、都外隣県で仕事をすることが増加してきていることを考えると、我々の組織拡大に対する考え方も変えていく必要がある」と答弁がありました。

青年部の議案提案は青年部長から提案されました。質疑応答では青年部OBから「部員拡大、実像はできているが区外在住の部員が多く、根本的に解決していかねばならない。イベントなどにも呼び込み、皆さんからも協力してほしい」と意見が述べられました。また、他の参加者から「形式的な活動となっているならば青年部自体をなくしてはどうか」といった意見に対し、青年部OBである支部役員から「私は青年部の活動が楽しかった頃から組合に加入している。この経験を他の仲間にも経験してほしい。今後は事業所の青年層を中心に活動への参加を呼び掛けていきたい」と答弁がありました。青年部議案は全員の賛成をもって採択されました。



討議する第5分科会の様子

### 第5分科会

## 税金・厚文・後継者

【報告者 高梨 雄一】  
第五分科会は役員8名、代議員6名、特別代議員1名の合計15名で開催しました。

税金対策部長より議案「税務調査の相談に対する対応について詳しく知りたい」との質問に対し、担当書記より「税務調査官は予め納税額に誤りがあるとは断定して調査をするのではなく、事業売上

が1000万円前後の納税者が税務調査に入りやすい。税務調査が来た仲間には税理士を紹介し、最終的には修正申告を行ったと報告があった」と答弁。また「2026年度は税務に関する学習会を増やし、適正な記帳・申告、税務調査が来ても心配ないようにしてほしい」との要望に、部長から「学習会は増やしていきたい」との質問に対し、担当書記より「税務調査から学習会は増やしていきたい。しかし参加者が少なく、皆さんから参加の呼びかけをお願いしたい」と答弁。

最後に後継者対策部長の専門部が参加者全員の賛成をもって議案は採択されました。

### 支部 大会表彰

- ☆動員の部
  - 1位 深三分会 2位 砂中分会 3位 深七分会
- ☆署名の部
  - 1位 四砂分会 2位 東砂分会 3位 大島分会
- ☆未滞納一掃の部 深北分会
- ☆年間実増の部 四砂分会・深三分会
- ☆脱退率減少の部 深三分会
- ☆組織活性化・強化の部 深三分会



四つの部で表彰される深三分会

### 退任役員のみなさん

お疲れさまでした (敬称略)

上條 哲明	執行委員	(亀戸)
高橋 直樹	執行委員	(砂中)
太田 慶博	執行委員	(南砂)
田村 洋二	執行委員	(深7)
加納美穂子	常任執行委員	(直属)
実川 英治	書記長	(書記局)



参加者全員の意思統一 団結ガンバロー!

# 伊能忠敬

—ちゅうけいさん—



## 第三回 く旅立ち

【深七・中尾 正文】

忠敬さんは、なぜ地図を作るようになったのでしょうか？五十歳にもなつて(当時の人生は60年)初めから全国踏破して実測地図造るなど考えも及ばなかったと思います。

じゃ「何故」なのでしょう。先にもご案内しましたが地動説から地球が丸いと知っていました。そうどうしても地球の大きさに興味があり、正確な曆に繋がる地球の動きに関心があったのでしょう。地球は正確にはまん丸ではないが、それはここでは置いて。さてどうして測る。飛行機も

正確にはなりません。2・3里ぐらい(平均的な1日の測量距離)で、所詮誤差修正をしないと地図になりません。

測量の原則は主に導線法や公法などで三角法は理論的に利用しようですが、いわゆる三角測量は行わなかったです。でも、山の頂や高いものなど(星や月などを天文知識で補充)を望遠鏡で望みつつ、補正をしました。北極星の高度はおおよそ地球の緯度に相当します。1度だけなら兎も角、地図を作ると言ったら、幕府の「測量方」の旗を下賜されたわけですから、道が曲がっていたら、その測量しなければならなかったのです。よって、歩測が登場したので

地球の大きさを知りたい本心では、幕府の許可は下りそうにないので、蝦夷地に盛んに現れている「ロシア」の脅威に對して、幕府は困っていました。が、地図もろくに無かったので、蝦夷の地図を作り「行く」といって、旗をもらいました。旅費を含め全て自前です。まさに口実で、東北道は概ね北にまっすぐで、東川春海などの功績が18世紀の江戸中期に発展し、忠敬さんなどの実行者の出現につながったと思われまふ。世界的レベルの科学者たちの遺産を明治時代に入って一旦途絶えさせたのが、維新政府の西洋かぶれと言えます。

引用渡辺一郎著「伊能忠敬測量隊」から一部

と書かれていたので、これにより、各藩の関所も通ることができたのです。第一次測量は、寛政12(1800)年4月9日出発10月21日に帰着しています。蝦夷地往復半年かかっています。

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓があります)の時代で、17世紀の

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま

改革での松平定信(白河の靈巖寺に墓がありま



## 新役員体制で春の拡大月間スタート



本部徳山組織部長の激励!

4月15日(水)午後7時より、江東支部会館に「春の拡大月間出陣式」を開催しました。徳山本部組織部長が激励の言葉を述べ、参加者の士気も上がりました。

徳山本部組織部長が激励の言葉を述べ、参加者の士気も上がりました。

4月15日(水)午後7時より、江東支部会館に「春の拡大月間出陣式」を開催しました。徳山本部組織部長が激励の言葉を述べ、参加者の士気も上がりました。

徳山本部組織部長が激励の言葉を述べ、参加者の士気も上がりました。



参加者全員で団結ガンバロー!

## 事務所休館のお知らせ

- 5月1日(金) メーデー参加のため休館
- 6月3日(水) 午後書記局会議のため休館 ☆ご了承ください。



話いただきました。また、みをとめることなく拡大「OTC類似薬の一部保険適用外」や「高額療養費自己負担限度額の上限引き上げ」といった政府による医療保険制度の改悪案を情勢に取り上げ、「建設国保を守り、拡大月間に、仲間が行動する運動」を今こそ仲間全員で推進し、拡大月間につなげていこうと締め括りました。

その後、新しく書記長に就任した村瀬書記長より「春の拡大月間」行動提起と支部拡大スローガンを止めることなく支部活動を進めようという目標6・5%を必ず達成させよう!」が発表されました。このスローガンには「仲間全員が歩

月間に取組み、新たな世代へバトンを渡すために準備をすすめてほしい」との願いが込められています。また、秋と比べて行動日数が短い春の拡大月間に、仲間が行動のモチベーションを下げることなく活発な行動を継続できるように、仲間の取り組みに対する報奨を充実させました。

分会からの拡大持ち寄り「春の拡大月間」行動のスタートを切り、参加者の全員の団結ガンバローで閉会しました。

分会の仲間が自宅へ訪問行動をした際には温かく迎えてくださいますようお願いいたします。